



たんぽぽ通信 No.9

令和6年12月10日
福岡県立柳河特別支援学校

12月の活動「ボウリングをしよう（ボール遊び）」

12月の活動は、ボール遊びです。ボール等の用具を使った遊びは見えにくさのある子どもたちにとって、少し難しい活動ではありますが、慣れるととっても楽しい遊びの一つです。今回は、音が出て、扱いやすい手作りのボールを使ったボウリング遊びをします。ボウリングのピンには、見やすい縞模様や配色の工夫と、倒れたことが音で分かる工夫をしています。友達やお母さんたちと一緒に楽しく遊びましょう。

見やすい
工夫



音の工夫



配置の工夫



横一列にピンを並べると
少し方向がそれでも
ボールが当たるので
おすすめです！



ボールを使った遊び

ボールは小さい子どもたちの遊びの中でもよく使われる用具の一つだと思います。見えにくさのある子どもたちのためのボールとして、鈴入りバレーボールやブラインドサッカーボール、バランスボール等がありますが、市販のものの中から音の出るもの、色が鮮やかで床とのコントラストがはっきりしたものを意識して選ぶだけでも遊ぶことができます。ボール遊びをすることは、「転がす」「投げる」「蹴る」「弾ませる」の動きを練習することにもつながり、動作の幅を広げることもできます。

今回は、手作りの音の出るボールでボウリングをして遊びます。

今回のたんぽぽ教室での工夫

- ★軽い鈴を入れた牛乳パック製の手作りボール
- ★見やすい縞模様のボウリングのピン
- ★ボールを転がす方向からの声掛け



1月のたんぽぽ教室のお知らせ

日時:令和7年1月18日(土)14:00~15:30

場所:柳河特別支援学校 プレイルーム(予定)

申込み:電話:0944-73-2263 FAX:0944-73-6291

メール:info@yana-ss.fku.ed.jp※いずれかの方法でご連絡ください。

締め切りは1月10日(金)です。 担当:吉松